

あなたのまちの
お宝発表

加 茂

NO. _____

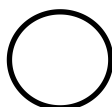
団体名 (ありんこくらぶ)

新しいお友達み～つけた！



先日行った水遊びと夏祭りの写真です♪
水着や浴衣に着替えてワイワイ、キャッキヤと夏ならではの遊びを楽しみました。

ありんこくらぶでは毎週金曜日広い畳のお部屋で保護者も子どもも楽しくのびのびと過ごしております。



NO. _____

団体名 (おはなしポケット)

古典的二次元を楽しもう！



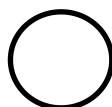
語り、絵本、紙芝居、エプロンシアター、パネルシアター等々好きの集まりです。

ユニフォームのエプロンのポケットにお話を詰め込んで、子どもたちや高齢者の方々にお届けに参上！

コロナ禍で活動の場はぐんと少なくなりましたが、距離をたもって少人数でのおはなし会を再開しています。

少しでもクスッと笑ってもらえれば、メッセージが伝われば大満足。

あなたの笑顔に元気をもらってがんばれます！

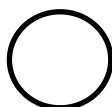


NO. _____

団体名 (ボランティア フードバンク)



「ボランティア フードバンク」はいろいろな理由から緊急に支援を必要としている人達や社会福祉施設に、無償で食品の支援を行うことを目的に設立しました。市内に大手食品メーカーが少ないため、市民の善意から寄せられた食品を必要な人に提供することが、主な活動になっております。4月の活動開始から、多くの善意に支えられ、食品最小単位の1個を1点と数え、千数百点を必要な方や施設に提供出来ました。活動の詳細はパソコンで(NPO 法人手をつないで)で検索してください。食品を寄せてくださった皆様にお礼申し上げますとともに、末永くご支援いただきますようお願いいたします。



NO. _____

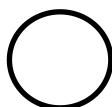
団体名 (つかあな共助会)



つかあな共助会は、垣根や庭木の剪定、腐食し始めた受電ポールの補強を行っています。

住宅を建てたとき、うれしくて植えた庭木も、高齢になると自分で手入れが出来なくなり、受電ポールも根元にピンホールから親指を入れられるほどの腐食が始まり、強風で倒壊するところが増えてます。

高齢家庭や女子家庭等で作業出来ない方々を優先して、南加茂台全域を対象に、ポールの補強を、材料費のみで行っています。





「元気アップ体操で体力維持向上 毎日、元気で暮らせる喜び」体操も6年目に入り、数人の方々は当初から続けておられます。

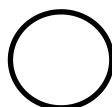
行くのが楽しい、お喋りしたり体操の動作を間違えても笑いに変えて楽しいので、あっというまに時間が過ぎていきます。

音楽体操で、つまずき・転倒の予防(日常動作の維持)。

筋トレで、筋力の低下予防(足腰の維持)。

脳トレで、手を動かすこと・脳を動かすこと(脳の活性化)。

歩行機能ならびに、日常動作能力を保ち、いつまでも健康で過ごせるための体力作りに取り組んでいます。



NO. _____

団体名 (かもっこサロン)

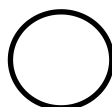
豊富なおもちゃに笑顔があふれる



加茂ふれあいセンターで、第2第4火曜日10時～12時に未就園児と保護者の皆様に利用して頂いています。

豊富なおもちゃ・よりすぐりの絵本・スタッフの笑顔が皆様のくつろぎや癒しのひと時になればと思っています。コロナ禍で小中学生の福祉体験は、今年度取り組みませんでした。子ども同士がふれあう心豊かな時間です。

クリスマス会もしています。慣れてきたお子さんは無料で一時預かりもしています。お気軽にお越しください。



NO. _____

団体名 (かもの恩返し)

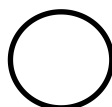
おもしろ楽しい幸せホルモン活性化



ゆるい感じで、少しいかげんで日々を過ごしていくと、おもしろい、楽しいという事に出会うことが多くあり幸せホルモンである「セロトニン」が活性化され、行動をより活発にさせてくれます。

コロナ禍で行動が制限される中、いづみ福祉会の利用者さんは工夫して、敬老会の品物を発送する作業を行い、地域のみなさんのお役に立ったと大きな喜びを感じておられます。

かもの恩返しはセロトニンが活性化する中でボランティアしています。

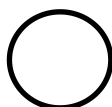


愛情いっぱい手作りお弁当



毎月第1水曜日に高齢者宅へ手作りお弁当を作って届けています。戸別訪問することで見守りにもなり、立ち話から発信される「困っている」「どうしたらいい」の声を民生児童委員や地域包括へ繋ぐことができます。

コロナ禍ではありますが、顔の見える関係づくりを絶やさずに続けていきたいと思っています。



NO. _____

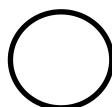
団体名 (たまりば)

いまからでも話してみませんか



いまからでも話してみませんか、何か前に進める事が見つかるかもヨ。100円で美味しいコーヒーもありますヨと言って、毎月第4土曜日、都合の良い人がこれまでに53回集い住まいの問題、健康と食事とか、エンディングノート、地域の交通、医療機関の不足、高齢化と介護保険と施設等々の問題の提起や解決の方法と具体的な対応等の方向を見出して、ずいぶんと喜んでいただいています。

ボランティア「たまりば」コーヒーとこんな集いの場をつくれます。



NO. _____

団体名 (パタカラ)

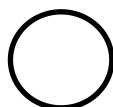
モットーは認知予防と身体健康 あと10年は元気でーす！！



皆、今月も元気？元気でーす！！と合言葉のように、認知予防と身体健康をモットーにご近所同士、声かけあって、集まりました。

懐かしい歌、恋歌、懐メロ…なんでもOKと先生について歌詞の背景、内容の説明を聞きながら、フェイスシールドの中で大声で歌っています。その時は子どもに戻っています。皆、幼馴染のように…

身体は基より年並なので、若かりし頃に戻してもらおう体操もしています。あと10年は元気でーす！！



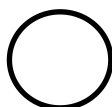
世界に 1 つのお気に入り



トールペイント：木や石、布等にアクリル絵の具で、ペイントをしています。初心者の方には、手軽にできるステンシルから体験できます。

技術の向上と、仲間づくり、みんなで集まって会話を楽しみ、講習会の講師も積極的に受け入れています。

参加者は年代層もバラバラ、80歳の方もおられます。地域に根付いた活動を目指し、輪が広がって行くのが楽しみです。



みんな笑顔で楽しく踊ろう



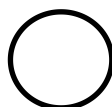
「親子で踊ろう大和舞ばやし&南中ソーラン」をテーマに加茂町で活動しています。

2018年には10周年記念イベントを開催しました。小学校の運動会でされているよさこいやエイサーもしています。

老若男女、2歳～80歳まで大募集しています。コロナ禍前は高齢者施設の訪問をしたり、地域のお祭りやイベントに出させて頂いていました。

1日も早く、皆笑顔で、思いっきり踊れる日が来ることを願っています。

(年1回、川の学校や理科実験教室もしています。)



NO. _____

団体名 (加茂の森林守り隊)

合言葉は「森へ行こう」

ホームページ <http://kamoforest.web.fc2.com/>

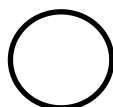


「森へ行こう」が合言葉。森に出かけボランティア作業を楽しみながら、自然に親しんでいます。

ヒノキ林の間伐、笹や竹を切り払い植樹しての里山づくり。15年育てた木を伐ってシイタケづくりなど活動しています。

枯葉の中のチョウチョはどれか？わかりますか。クロコノマチョウといいます。里山へ通えば、昆虫など生き物との出会いがあり、めずらしい花ともめぐり合うでしょう。

ヤマザクラとウワミズザクラが咲いた時は夢のような光景でした。



NO. _____

団体名 (加茂女)

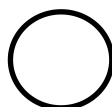
アルミ缶回収と竹や笹の利活用



私たちのグループ「加茂女」は環境整備活動をしています。具体的には、加茂地区内のアルミ缶を回収し、その売却益を社会福祉協議会に寄付しているのと木津川市内2ヶ所の放置竹林整備をして竹や笹の利活用を広げる活動をしています。

添付の写真はアルミ缶回収作業と竹林整備をしている2ヶ所の活動やイベント時の物です。

アルミ缶回収は毎月第2火曜日で、竹林整備は9月から第2日曜日と第4土曜日になります。



NO. _____

団体名 (恭仁京ゆめ倶楽部)

できることをできる方法で

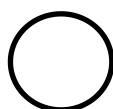


恭仁京ゆめ倶楽部第2回七夕まつり開催！

新型コロナウイルス感染症の影響により、私たちの「ふだんの暮らし」が失われつつあります。

この状況であっても、つながりが途切れることなく、お互いの暮らしを気にかけてあい支え合うにはどうすればよいか、一緒に考え活動を共に進めています。

“できること”を“できる方法”で考えています！



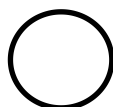
ちょっと困ったをお助けします！



お互いの暮らしを気に掛け合いながら、暮らしを支え合うにはどうすればよいか、地域の方々と一緒に考え活動を共に進めています。

地域の中にあるちょっとした困りごと、ベットの2階に運べない、毎年していた草刈りが難しくなった、隣の家迷惑をかけている木が切れない等の声を聞き、活動しています。

皆で力を合わせればできることであっても1人暮らしや高齢者にとっては「これができなくて困っていた」ということが多くあり、皆で出来ることを出来る方法で活動しています。



NO. _____

団体名 (南町華麗サロン)

この笑顔が戻るまで繋がろう！



いつになったら戻る。この笑顔
結成して丸5年、地域の見守りと社交場として活動。しかし、コロナウィルスの感染拡大で全員が集合できず。
早くあの時の笑顔が戻ってくる事を願っています。

